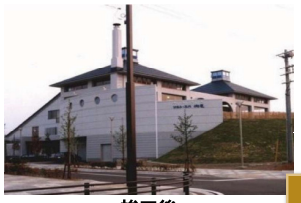
地震に対するトップベース工法の効果の事例

全国マイ独楽工業会

新潟県中越沖地震



竣工後

施工状況

震災後

玄関付近は、液状化によって、30cm程度陥没したが、本体は、トップベース工法を採用しており、沈下なし。

☆周辺の液状化被害状況☆

東日本大震災

竣工後

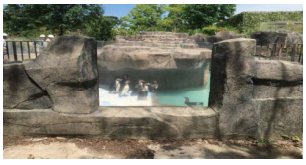
施工状況

震災後

トップベース工法使用の防潮堤とトップベース工法を使用していない舗装部に空隙が発生した。
(防潮堤が動いていない)

☆周辺の液状化被害状況☆

熊 本 地 震



震災後

液状化によりトップベース工法を使用していない周辺地盤とトップベース工法を使用したプールとの間に35cm程度の段差が生じた。
(プールの沈下が小さい)

☆園内の被害状況☆

園内は、いたるところで液状化による噴砂や亀裂が見られた。